

作成年月日 2020年11月4日（Ver.1.0）

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、教育・研究のために献体していただいたご遺体の一部を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該ご遺体および情報の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中でご遺体や情報が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 三次元イメージング技術を用いた病理組織診断の標準化

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（献体管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：理化学研究所生命機能科学研究センター（上田 泰己）

研究事務局（担当者）：理化学研究所生命機能科学研究センター（松本 桂彦）

ご献体の提供先：理化学研究所生命機能科学研究センター

【研究分担施設・研究責任者】

大阪大学医学系研究科病態病理学 助教 野島 聡

大阪大学医学系研究科神経内科学 教授 望月 秀樹

大阪国際がんセンター病理 主任部長 中塚 伸一

福井大学形態機能医科学講座 脳形態機能学 教授 深澤 有吾

【当院の研究対象者】

- 1) ご献体期間：西暦2019年4月から西暦2024年3月までの間に御検体いただいた方
- 2) 窓口：久留米大学病院 りんどう会
- 3) 本学の教育、研究の発展へのご理解の上、ご遺体を献上して下さった方

【試料・情報の項目】

試料：【脳組織】 情報：【解剖記録】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の試料を使用しヒト脳の構築およびその細胞数を計測することを目的とした共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦2025年3月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部先端イメージング研究センター 教授 太田啓介

問い合わせ担当者：久留米大学医学部先端イメージング研究センター 教授 太田啓介

電話：0942-65-4610

E-mail: kohta@med.kurume-u.ac.jp

研究番号 20177